

# Private Cloud Appliance X9-2

Oracle Private Cloud Appliance を使用すると、ビジネス・クリティカルなミドルウェアとアプリケーションのワークロードを効率的に統合できます。Oracle Private Cloud Appliance X9-2 は、Oracle Cloud Infrastructure の API および管理ツールをラック・スケールで利用し、ワークロード、ユーザー・エクスペリエンス、ツール・セットおよびスキルをプライベート・クラウドとパブリック・クラウド間でどちらでも利用できるようにします。

## パブリック / プライベート・クラウドで同じインフラストラクチャ

Oracle Private Cloud Appliance を使用すれば、お客様はすべてのデータを完全に管理して、最も要求の厳しいデータ規制やデータ・プライバシー要件を満たすことができます。Oracle Private Cloud Appliance X9-2 では、パブリック・クラウドとプライベート・クラウドで一貫した開発エクスペリエンスを実現するために、Oracle Cloud Infrastructure 互換の API をサポートしています。

### オンプレミスの Oracle Cloud Infrastructure IaaS

Oracle Private Cloud Appliance X9-2 は、Oracle Cloud Infrastructure と互換性のあるインフラおよびアーキテクチャをエンタープライズ・データセンターに導入することで、顧客は、パブリック・クラウドとプライベート・クラウドの両方におけるデプロイメントに対して同じインフラストラクチャ、スキル・セット、ツールおよび関連サービスを利用できるようになります。顧客は Oracle Cloud と Oracle Private Cloud Appliance の両方でワークロードをデプロイすると、一貫した開発エクスペリエンスを得られます。

- パブリック・クラウドとプライベート・クラウドで互換性のある API
- 互換性のあるインフラストラクチャ: コンピュート、ネットワーク、ストレージ、アイデンティティ
- 同じツール: Oracle Cloud Infrastructure (OCI) Designer and visualization toolKIT (OKIT) を使用した Oracle Private Cloud Appliance X9 または Oracle Cloud のターゲット・インフラストラクチャ・デプロイメント
- クラウド移植性: Oracle Private Cloud Appliance X9-2 と Oracle Cloud の間でインフラストラクチャ構成、ワークロードおよびデータを移行し、ほとんどまたはまったく変更を必要としません

### アプリケーションおよびミドルウェア用のエンジニアド・システム

Oracle Private Cloud Appliance は、高い耐障害性をもつ最新のアプリケーション環境を提供するように設計されたエンジニアド・システムです。Oracle Private Cloud Appliance は Oracle Exadata と組み合わせ、スケーラブルな多層アプリケーションに最適なインフラストラクチャを作成できます。Oracle Private Cloud Appliance X9-2 を使用する顧客は、クラウドのような以下の運用上のメリットを実現しています:

- 単一のベンダーによるフル・パブリック/プライベート・クラウド・スタックのサポート
- Oracle Exadata に直接接続して高パフォーマンスでセキュアなアプリケーションとデータベースの接続
- トラステッド・パーティションで効率的なソフトウェア・ライセンスを実現



Oracle Private Cloud Appliance X9-2 は、プライベート・クラウド展開で OCI 互換インフラストラクチャを提供

### 関連サービス

次のサービスは Oracle Private Cloud Appliance をサポートします:

- Advanced Customer Services
- Oracle Premier Support for Systems
- Oracle Platinum Services
- Oracle Consulting Services
- Oracle University

### 関連製品

- Oracle Cloud Infrastructure
- Oracle Site Guard
- Oracle Exadata と Exadata Cloud at Customer

## Oracle Cloud Infrastructure の機能

	インフラストラクチャ	OCI との相互運用性
OCI サービスおよび機能	<p><b>コンピューティング VM シェイプ</b></p> <p>固定 VM シェイプ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1:16 OCPU:メモリー(GB)の比率</li> <li>サポートされるゲストオペレーティングシステムには、Oracle Linux、Oracle Solaris、サードパーティー Linux、および Microsoft Windows が含まれます。ゲストの要件については、製品ドキュメントを参照してください。</li> </ul> <p><b>ストレージ</b></p> <p><b>ブロック</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「バランス」および(オプション)「パフォーマンス」プール</li> <li>オンデマンドでポリシーベースのバックアップ</li> </ul> <p><b>ファイル</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>NFS v3, v4.1, SMB 3.1/2.0</li> <li>スナップショット</li> </ul> <p><b>オブジェクト</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>OCI オブジェクト・ストア</li> </ul> <p><b>ネットワーク</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>VCN、サブネット、ゲートウェイ、セキュリティ・リスト、ルート表、...</li> </ul> <p><b>ガバナンス</b></p> <p><b>IAM</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Active Directory とのフェデレーション</li> </ul>	<p><b>ユーザーおよび管理アクセス</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>OCI API, CLI, と SDK</li> <li>OCI に類似したユーザー・インタフェース</li> <li>Terraform</li> </ul> <p><b>ポータビリティ</b></p> <p>OCI とのシームレスな移動!</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>インフラストラクチャ構成</li> <li>VM イメージ</li> <li>Terraform スクリプト</li> </ul>
使用可能な OCI リソース	<p><b>コンピューティング</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>180 - 1,080 OCPUs</li> <li>3 - 18 TB メモリ</li> </ul> <p><b>ストレージ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>100TB - 8.4PB のバランス・ブロック、ファイルおよびオブジェクト・ストレージの組合せ</li> <li>最大 3.5 PB のパフォーマンス・ブロック・ストレージ(RAW)</li> </ul>	<p><b>ガバナンス</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>最大 8 つのテナンシ</li> </ul>
	可用性	セキュリティ
プライベート・クラウドの機能	<p><b>ディザスタ・リカバリ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Oracle Site Guard は、2 つの Oracle Private Cloud Appliance X9-2 システム間にディザスタ・リカバリ・オーケストレーションを提供します<sup>1</sup></li> </ul> <p><b>レプリケーション</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>別の Oracle Private Cloud Appliance X9-2 システムを対象としたレプリケーション</li> </ul> <p><b>アーキテクチャ<sup>2</sup></b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>フォルト・ドメインは分離のために物理サーバーを使用します</li> </ul>	<p><b>アーキテクチャ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>システムは分離されたエンクレーブに分割され、それぞれに独自のインタフェースがあります。</li> <li>Compute Enclave -テナンシのインフラストラクチャおよびワークロードに割り当てられているシステム・リソースのセット</li> <li>Service Enclave - Private Cloud Appliance のクラウド・サービスを実行するために必要なシステム・リソースおよびサービス</li> </ul> <p><b>データ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>保存時の暗号化、すべてのストレージ・サービス</li> </ul>
	サポート	導入サービス
サービスとサポート	<p><b>Premier Support</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ハードウェア保証: 1 年で 4 時間の Web/電話応答をローカル営業時間内、2 営業日のオンサイト対応/パーツ交換</li> <li>Oracle Premier Support for Systems には、Oracle Linux のサポートと、2 時間のオンサイト・ハードウェア・サービス・レスポンス(サービス・センターに近づくもの)を含む 24x7 が含まれています。</li> <li>プラチナ・サポートは、Platinum 認定構成に追加コストなしで利用できます</li> </ul>	<p><b>ACS サービス</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Oracle Advanced Customer Services は、Oracle Engineered Systems 用のサービス・スイートを提供します。Private Cloud Appliance 用のサービス・データシートは、ここにあります: <a href="https://www.oracle.com/assets/services-ovcads-1990356.pdf">https://www.oracle.com/assets/services-ovcads-1990356.pdf</a></li> </ul>

<sup>1</sup> アプリケーション・レベルのディザスタ・リカバリでは、Enterprise Manager WebLogic Server Management Pack Enterprise Edition または Oracle Database Lifecycle Management Pack の購入が必要になる場合があります。

<sup>2</sup> 可用性の高いクラウド・トポロジの構築については <https://docs.oracle.com/en/solutions/design-ha/index.html#GUID-76ECDD84-4CB1-4D93-9A6D-A8B620F72369> を参照してください

## システム・ハードウェア

サーバー	ストレージ・サブシステム	ネットワーク	ラック
<p><b>コンピュータ・ノード(3台から20台)</b></p> <p>コンピュータ・エンクレープ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>CPU: 2x Intel® Xeon® 8358 32C/2.6GHz/250W</li> <li>DRAM: 1TB, 16x 64GB DDR4-3200</li> <li>ブート: 2x M.2 SATA 240GB</li> </ul>	<p><b>コントローラ(2台)</b></p> <p>Oracle ZFS Storage ZS9-2</p> <p>デュアルコントローラ HA クラスタ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>2x 24 コア 2.1 GHz Intel®Xeon®プロセッサ</li> <li>DRAM: 1TB, 16x 64GB DDR4-3200</li> </ul>	<p><b>リーフ・スイッチ(2台)</b></p> <p>QSFP28 ポートを使用した 100Gbps のフレキシブル・スピード・スイッチ</p> <p><b>スパイン・スイッチ(2台)</b></p> <p>QSFP28 ポートを使用した 100Gbps のフレキシブル・スピード・スイッチ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>QSFP+ トランシーバ(1 から 4)</li> <li>QSFP28 トランシーバ(0 から 4)</li> </ul>	<p><b>物理的な寸法</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>高さ: 42U, 78.66 in 1998 mm</li> <li>幅: 23.62 in - 600 mm</li> <li>奥行: 47.24in - 1,200mm</li> </ul> <p><b>電源 (ワット)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>最大(ベース/フル): 8,050 / 22,704</li> <li>標準(ベース/フル): 5,635 / 15,893</li> </ul> <p><b>冷却 (BTU/時間)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>最大(ベース/フル): 27,483 / 77,511</li> <li>標準(ベース/フル) 19,238 / 54,258</li> </ul> <p><b>エアフロー (CFM)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>最大(ベース/フル): 1,272 / 3,588</li> <li>標準(ベース/フル): 891 / 2,512</li> </ul> <p><b>重量</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>出荷用パレット付きラックの重量(基本/フル): 595 kg (1309 ポンド) / 903 kg (1,897 ポンド)</li> <li>取り付けラック重量(基本/フル): 486 kg (1080 ポンド) / 794 kg (1,746 ポンド)</li> </ul>
<p><b>管理サーバー(3台)</b></p> <p>サービス・エンクレープ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>CPU: 2x Intel® Xeon® 5318Y 24C/2.1GHz/165W</li> <li>DRAM: 1TB, 16x 64GB DDR4-3200</li> <li>ブート: 2x M.2 SATA 240GB</li> <li>ストレージ: 2x NVMe 3.84TB</li> </ul>	<p><b>ストレージ</b></p> <p><b>大容量</b> (1 から 48 DE3-24C)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>20x 18 TB, SAS-3, 3.5-inch, 7200 RPM HDDs</li> <li>2x 読み取り SSD アクセラレータ</li> <li>2x 書き込み SSD アクセラレータ</li> </ul> <p><b>高パフォーマンス</b> (0 から 47 DE3-24P)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>20x 7.68TB SAS-3 2.5-inch SSDs</li> <li>2x 書き込み SSD アクセラレータ</li> </ul>	<p><b>管理スイッチ</b></p> <p>48 ポート Ethernet スイッチ</p>	
<p><b>運用環境</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>摂氏 5 度~32 度 (華氏 59 度~89.6 度)、相対湿度 10%~90%、結露しないこと</li> <li>最高使用温度: 最大 10,000 フィート (3,048 m)、最高周囲温度は 900 m を超える 300 m ごとに 1°C 下でインクリメントされます。ただし、中国では規制により設置が最大高度 6,560 フィート (2,000 m) に制限される場合があります</li> </ul>	<p><b>準拠規制 4,5,6</b></p> <p><b>安全性 y</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>UL/CSA 60950-1, EN 60950-1, IEC60950-1 CB スキーム、各国の規定に準拠</li> <li>UL/CSA 62368-1, EN 62368-1, IEC62368-1 CB スキーム、各国の規定に準拠</li> </ul> <p><b>EMC</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>エミッション: FCC CFR47 Part 15, ICES-003, EN55032, EN61000-3-11, EN61000-3-12</li> <li>イミュニティ: EN55024, KN35 condensing</li> </ul>	<p><b>認定規格 4,5</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>北米(NRTL)</li> <li>CE (欧州連合)</li> <li>国際 CB スキーム</li> <li>HSE 控除(インド)</li> <li>BSMI (台湾)</li> <li>RCM (オーストラリア)</li> <li>EAC (ロシアを含む EAEU)</li> <li>KC (韓国)</li> <li>UKCA (英国)</li> </ul>	<p><b>ヨーロッパ連合指令 6</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>2014/35/EU 低電圧指令</li> <li>2014/30/EU EMC 指令</li> <li>2011/65/EU RoHS 指令</li> <li>2012/19/EU WEEE 指令</li> </ul>

4 参照されているすべての規格および認証は最新の公式バージョンに対するものです。詳細については、営業担当までお問い合わせください。

5 他の国の規制/認証が適用される場合があります

6 規制および認証への準拠は、シェルフ・レベルのシステムに対してのみ取得されました。

## お問い合わせ窓口



TEL 0120-155-096  
URL oracle.com/jp/contact-us

blogs.oracle.com

facebook.com/oracle

twitter.com/oracle

Copyright © 2022, Oracle and/or its affiliates. 本文書は情報提供のみを目的として提供されており、

ここに記載される内容は予告なく変更されることがあります。本文書は一切間違いがないことを保証するものではなく、さらに、口述による明示または法律による黙示を問わず、特定の目的に対する商品性もしくは適合性についての黙示的な保証を含み、いかなる他の保証や条件も提供するものではありません。オラクル社は本文書に関するいかなる法的責任も明確に否認し、本文書によって直接的または間接的に確立される契約義務はないものとします。本文書はオラクル社の書面による許可を前もって得ることなく、いかなる目的のためにも、電子または印刷を含むいかなる形式や手段によっても再作成または送信することはできません。

Oracle および Java は Oracle およびその子会社、関連会社の登録商標です。その他の名称はそれぞれの会社の商標です。

Intel および Intel Xeon は Intel Corporation の商標または登録商標です。すべての SPARC 商標はライセンスに基づいて使用される。SPARC International, Inc. の商標または登録商標です。AMD、Opteron、AMD ロゴおよび AMD Opteron ロゴは、Advanced Micro Devices の商標または登録商標です。UNIX は、The Open Group の登録商標です。

免責事項: このドキュメントは情報提供を目的としています。これは、素材、コード、または機能を提供することを約束するものではなく、購入の決定を行う際に依存すべきではありません。このドキュメントに記載されている機能の開発、リリース、タイミング、および価格は変更される可能性があり、オラクルの独自の裁量に委ねられています。